



【町田・書記・木戸雅夫通 クール、略して「町ドラ」。



「町ドラ」の愛称で親しまれる自動車教習所

町田ドライビングスクール

町田ドライビングスクールが、町田駅から無料送迎バスが5分のところにあります。東京土建の組合員・家族には、普通車一般料金より3万円割引、おまかせ優先コースや追加技能・検定料無料の安心パック付サービスといった限定特典のほか、2輪車の割引・特典もあります。組合員からは「成人になった息子を通わせてるよ」「バイクの大型免許思ったより早く卒業できたよ」など好評の声をよく聞きます。【営業時間】平日8時40分〜19時30分、日・祭日8時40分〜17時30分【住所】町田市南大谷1-55【電話】042-723-2480【定休日】なし



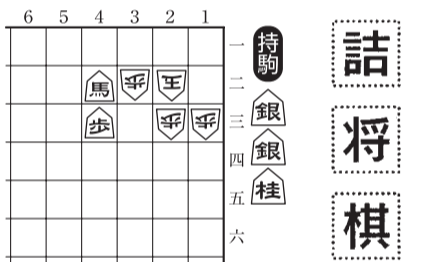
町田ドライビングスクール 町田消防署 小田急小田原線 戸ヶ谷公園 町田駅 町田駅一横浜線 境川

SOPHIA



日頃の疲れもスッキリ

【目黒・書記・奥山明記】目の美容院ソフィアは現代社会で酷使されている目や肌を身体の外側と内側両面からケア。施術後に目の輝きやスッキリ感を実感頂けること間違いなし。小顔メニューやフェイシャルメニューも豊富、女性はもちろん男性にもお勧めです。閑静なマンションの一室にあり、アットホームな雰囲気。【営業時間】11時〜21時(最終受付20時)、不定休【住所】目黒区東山3-20-20【電話】5773-5565



詰将棋

今から約40年前、私が高校2年の夏休みの時、イギリスへ24日間語学研修に参加しました。勿論、初の海外でした。両親は「お前はおとなしく引っ込み思案な性格なのでよい経験になる」と意外にも快く承諾してくれました。旅は当



電気工 本多健一

忘れえぬこと

ほろ苦い青春旅行

時の高校の英語教師とその恩師の早大教授が引率、日本各地より同世代の学生達が参加していました。私は期待が大きいのもの、未知の国に馴染めるか不安がありました。ツアーはイギリス西部のデボン州エクセター学園都市の大学寮に宿泊して、平日は現地の講師による半日お遊び気分、週末は楽しいレクリエーションという内容。空港へ降りた途端、教授より「ここからもう日本語はだめよ」と冗談半分に言われ、



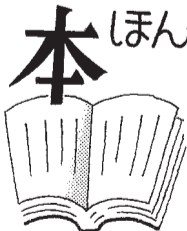
煙草

小川国夫は車で新幹線を待っている間に無性に煙草

が吸いたくなり、ホームのはずれで喫煙して、人から注意されるほど煙草が好きであった。小説を書くときも心が集中できるといつて煙草を手放さなかった。あるとき出版社から原稿を書く姿の写真を撮りたいと言われ、煙草をくわえたところ、今は煙草をくわえるのは人気がないと言われる。小川は芥川龍之介もゴッホも煙草やパイプをくわえていると反論した。

チヨット一服(953)

観終わって、この映画は何を伝えたかったのだろうと思つた。岡田准一主演の「関ヶ原」だ。予告編に「関ヶ原の誰も知らない真実」とあったが、何が真実か結局分からずじまいだった。そもそもセリフが早口だったり、方言でまくしたてたりで、言っていることがよく分からない。合戦シーンでは指物もたない足軽が入り乱れ、どちらが敵か味方か分からない。果たして司馬遼太郎の原作に登場する架空の人物である初芽(伊賀の忍び・有村架純演)を脇役に置いたことで成功したのだろうか。真実を伝えるよりの「関ヶ原」とは何だったのか分からなくなる映画だ。



夜と霧

ヴィクトール・E・フランクル

アウシュビッツからの生還記



死の人間や死者を見続けるうちに、心が麻痺する。そして収容所から解放された者は、精神的な抑圧から急に解放され、苦悩の体験への無理解などの不満や愛する人がいない失意の体験に苦しんだと記しています。本書初版は1946年に出版され、日本に初め17カ国語に翻訳され、70年以上に渡り読み継がれています。邦訳本初版の訳者である霜山徳爾さんは、新版発行に寄せ、日本でもナチスに負けない治安維持法による残忍な逮捕、無期限拘留、拷問で「転向」を強制したとあります。超国家主義の悲劇を「未だ血の逆流する想い」という強い感情と、「一路平安を祈る」という言葉もまた、心に強く残ります。様々な問題がある現代社会ですが、「どんな悲惨な状況下でも人間の考える力、精神的な自由は奪われない」というメッセージを私達に示しています。(みすず書房・1620円税込)

【本部・竹腰隆樹記】本書は、第二次大戦下、ユダヤ人として、アウシュビッツ強制収容所に強制収容された、奇跡的に生還した精神科医師の体験記です。著者は、『嫌われる勇氣』のアドラーや有名なフロイトから心理学を学び、科学者の目で「入所前、収容生活、出所後」の3段階での極限状態における人間の心理の記録を淡々と語っています。入所前に最初に目にする、親衛隊員の気まぐれのまま、指一本での被収容者の振り分け作業。人の生死がドイツ兵の気分で選別された事実を知りショックを受ける。収容所生活では、感情が消滅し内面がじわじわ死んでいく。他人の拷問に無関心になる。病気や寒さに苦しむ人間、暴行される人間、瀕